

氏名	金村尚彦	部署	理学療法学科	職名	教授
研究分野	基礎理学療法学, 運動器理学療法学, 神経科学				
学位	博士(保健学)				
学歴	広島大学大学院医学系研究科保健学専攻 博士課程 後期修了				
経歴	平成20年4月 埼玉県立大学 講師 平成24年 埼玉県立大学 准教授 平成28年 埼玉県立大学 教授				
所属学会(役職)	日本理学療法士協会, 米国神経科学学会, 日本解剖学会, 理学療法科学学会, 日本基礎理学療法学会, 専門リハビリテーション研究会(理事)				

【2016年度実績】

1. 研究業績					
	著作・論文・学会発表等の名称	単著・共著の別	(1)発行所、全ページ数 (2)雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ (3)学会名、開催都市	(1)(2)著者、編者名 (3)発表者(発表者は○印)	発行・発表年月
(1) 著作					
1	該当なし				
2					
3					
(2) 論文					
1	歩行時におけるArm swing, 体幹回旋, 及び骨盤回旋の非対称性の傾向とその相互関係に関する検討, 並びにArm swingパラメータの検証	共著	理学療法 - 臨床・研究・教育, 24 (1): 68-72.	平田恵介, 国分貴徳, 一寸木洋平, 久保田圭祐, 園尾萌香, 金村尚彦	2017年1月
2	関節運動の変化が関節軟骨・半月板に及ぼす影響 - 運動学的異常は関節軟骨・半月板変性の独立した危険因子であるのか -	共著	理学療法 - 臨床・研究・教育, 20	村田健児, 国分貴徳, 鬼塚勝哉, 藤原秀平, 中島彩, 森下佑里, 藤野努, 高柳 清美, 金村尚彦	2017年1月
3	Effect of changing the joint kinematics of knees with a ruptured anterior cruciate ligament on the molecular biological responses and spontaneous healing in a rat model	共著	The American Journal of Sports Medicine 2016. 44(11):2900-2910.	Kokubun T, Kanemura N, Murata K, Moriyama H, Morita S, Jinno T, Ihara H, Takayanagi K.	2016年 10月
4	Controlling joint instability delays the degeneration of articular cartilage in a rat model	共著	Osteoarthritis and Cartilage 2016.25(2): 297-308.	Murata K, Kanemura N, Kokubun T, Morishita Y, Onistuka K, Fujiwara T, Nakajima A, Fujino T, Shimizu D, Takayanagi K	2016年 10月
5	Acute chondrocyte response to controlling joint inst	共著	Sport Sciences for Health 2017. 13(1): 113-119	Murata K, Kanemura N, Kokubun T, Morishita Y, Fujino T, Takayanagi K	2017年1月
(3) 学会発表					
1	歩行速度の変化に伴う筋シナジーパターンの特徴的な因子の分析	共著	第51回日本理学療法全国学会 (北海道)	久保田圭祐, 堀大樹, 国分貴徳, 園尾萌香, 平田恵介, 金村尚彦	2016年 5月
2	歩行時のarm swingと体幹回旋運動の左右対称性	共著	第51回日本理学療法全国学会 (北海道)	平田恵介, 国分貴徳, 一寸木洋平, 藤尾公哉, 久保田圭祐, 園尾萌香, 金村尚彦	2016年 5月
3	円背姿勢は立位姿勢制御能に影響を及ぼすのか	共著	第51回日本理学療法全国学会 (北海道)	宮澤拓, 国分貴徳, 小平寛岳, 瀧谷春奈, 金村尚彦, 高柳清	2016年 5月
4	動的最適化からみた着地動作	共著	第51回日本理学療法全国学会 (北海道)	藤野努, 国分貴徳, 金村尚彦, 村田健児, 丸毛達也, 高柳清美, 四維浩文	2016年 5月
5	ラット前十字靭帯損傷モデルにおける前方引き出し	共著	第51回日本理学療法全国学会 (北海道)	森下佑里, 金村尚彦, 国分貴徳, 村田健児, 高柳清美	2016年 5月
6	定常歩行における両下肢からの筋シナジーの類似	共著	第35回関東甲信越ブロック理学療法士学会(神奈川県)	久保田圭祐, 堀大樹, 国分貴徳, 平田恵介, 小林草, 金村尚彦.	2016年 9月
7	歩行時のarm swingのパラメータと対称性の検討	共著	第35回関東甲信越ブロック理学療法士学会(神奈川県)	久保田圭祐, 堀大樹, 国分貴徳, 平田恵介, 小林草, 金村尚彦.	2016年 9月
8	運動学的異常の制動は変形性膝関節症の進行を遅	共著	第35回関東甲信越ブロック理学療法士学会(神奈川県)	平田恵介, 国分貴徳, 一寸木洋平, 宮澤拓, 久保田圭祐, 園尾萌香, 金村尚彦	2016年 9月
9	身体動揺を意図的に小さくすることで姿勢制御法	共著	第35回関東甲信越ブロック理学療法士学会(神奈川県)	村田健児, 金村尚彦, 国分貴徳, 森下佑里, 鬼塚勝哉, 藤原秀平, 藤野努, 高柳清美	2016年 9月
10	変形性膝関節症における膝関節の力学的動態	共著	第35回関東甲信越ブロック理学療法士学会(神奈川県)	宮澤拓, 国分貴徳, 小平寛岳, 瀧谷春奈, 金村尚彦	2016年 9月
11	3次元動作解析装置を用いたリバース型人工関節置換術後の運動円滑さの変化	共著	第35回関東甲信越ブロック理学療法士学会(神奈川県)	小林草, 金村尚彦, 村田健児, 国分貴徳	2016年 9月
12	損傷膝前十字靭帯の治癒帯における再神経化へ	共著	第35回関東甲信越ブロック理学療法士学会(神奈川県)	金村尚彦, 国分貴徳, 森下佑里, 村田健児, 鬼塚勝哉, 藤野努, 高柳清美	2016年 9月
13	Split-belt treadmill歩行における身体質量中心の	共著	第25回埼玉県理学療法学会 (埼玉)	平田恵介, 国分貴徳, 宮澤拓, 一寸木洋平, 久保田圭祐, 園尾萌香, 金村尚彦	2016年 12月
14	関節不安定性の制動条件下では関節軟骨の変性が	共著	第3回運動器理学療法学会 (石川)	村田健児, 金村尚彦, 国分貴徳, 森下佑里, 鬼塚勝哉, 藤原秀平, 藤野努, 高柳清美.	2016年 12月
(4) その他					
1	該当なし				
2					
3					
2. 競争的資金等の研究					
	競争的資金等の名称	研究名、研究代表者・研究分担者の別			研究期間
1	埼玉県立大学 奨励研究費 (C研究)	膝関節不安定性による異常関節運動を制動した関節内環境の変化と疼痛抑制機構の探索研究代表者			平成28年5月から1月

2	埼玉県立大学 奨励研究費（学長指定B研究）	損傷膝前十字靭帯の治癒過程における再神経化と運動療法の影響 研究代表者	平成28年5月から1月
3			
3. 教育業績			
	講義・演習・実習・論文指導等の名称	期間	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
(1) 講義			
1	講義復習ビデオ教材の作成		埼玉県立大学保健医療福祉学部理学療法学科にて、運動学入門の講義について、Webを介したビデオ教材を作成し、学生が復習できる環境を設置した。個別学習履歴レポートにより、個々の学習の進捗状況が把握でき、個別指導が可能になった。
2	バイオメカニクス入門 webを介した学習プログラムの開発		学生を対象に、バイオメカニクス、解剖学、運動学などの基礎を学習するWeb上で学習できる教材を開発し、動作分析の基礎について自主学習プログラムを作成した。書籍の中では捉えにくい、動作分析の一助となっている。
3			
(2) 演習			
1	理学療法基礎解剖学演習		豚関節を対象に、膝関節内組織の解剖学、運動学的観点から観察する事ができ、また、靭帯損傷を想定した生整形外科テストなどを行い、正常状態と損傷状態をモデル化することで、その違いを実習することが可能となった。
2			
3			
(3) 実習			
1	臨床教育実習 I、II、III、IV		臨床実習学生を担当し、実習地訪問、学生レポート、実習内容の確認、発表会、個人指導を行った。
2			
3			
(4) 論文指導			
1	卒業論文の指導		卒論論文 3名の指導を行った。
2	博士前期課程の指導		主指導 8名(1年 3名, 2年 5名)副指導 1名修士論文 9名の指導を行った。
3	博士後期課程の指導		主指導 2名 主指導1名 合計3名の指導を行った
(5) その他			
1	国立台湾成功大学 研究室訪問	H29年3月	蘇芳慶教授研究室訪問 大学院生6名
2			
3			
4. 社会貢献活動			
(1) 講演会、研修会等の講師			
	講演会、研修会等の名称	主催	講演、研修等のテーマ
1	埼玉県立大学保健医療福祉学学会		研究の進め方ー研究計画から公表までー
2	夢ナビライブ東京会場	フロムページ	関節運動を感知する神経機能の役割とは何か
3	第3回 八千代膝関節研究会	東京女子医科大学八千代医療センター	変形性膝関節症の病態から考える理学療法
			開催年月
1			H28年9月
2			H28年5月
3			H29年3月
(2) 国、自治体、財団法人等における委員等			
	国、自治体、財団法人等の名称	委員等の名称	任期
1	第51回 日本理学療法学会	準備委員会 企画・学術局長	
2	社団法人 日本理学療法士協会	編集委員会 委員	
3	専門リハビリテーション研究会	理事、EBP推進部会長	
4	埼玉県理学療法士協会 理学療法一財	編集委員会 委員	
(3) ジャーナリズムでの発言			
	メディア等の名称	内容	年月
1	夢ナビライブ東京会場	関節運動を感知する神経機能の役割とは何か (Youtube)での講義配信	
2			
3			
5. 学内運営(委員会委員)			
1	大学院教務委員会		
2	共同実験管理部会		
3	理学療法学科 15期生 担任		
6. 受賞(研究、教育、社会貢献活動に関するもの)			
	受賞名	主催	受賞年月
1	道学教師理事長賞	埼玉県立大学	H29年3月
7. 特許の保有状況			
	特許名	特許番号	登録年月
1	該当なし		
8. 特記事項			
1	該当なし		